

第6回あま市健康づくり計画策定委員会

平成29年2月10日（金）午後2時より

あま市甚目寺総合福祉会館

あいさつ

事務局：（挨拶）（欠席者の報告）（資料の確認）

1 市長：（挨拶）

2 委員長：（挨拶）

3 議題

（1）意見募集（パブリックコメント）の結果について

委員長：それでは早速ですが、議題へ入りたいと思います。みなさんのお持ちの資料1をご覧ください。その資料に基づき、事務局からご説明をよろしく願いいたします。

事務局：（説明）

委員長：ありがとうございました。ただ今、事務局からパブリックコメントの結果について、ご説明とご報告をいただきました。この件について、何かご意見がある方は挙手にて、お願いいたします。

服部委員：以前にもお話をしましたが、意見10です。たとえば、公共施設で非燃焼の過熱式タバコは吸って良いのかどうかについてです。

委員長：分かりました。事務局はよろしいでしょうか。水タバコのような電子タバコを公共施設の中で吸って良いのか悪いのか、方向性を聞かしてほしいということです。

服部委員：運動会や施設で禁煙だと言ったとき、これは煙も一酸化炭素も出ないという売りです。どうなのでしょう。

委員長：市で統一性がないといけないということです。分かる範囲内で構いません。あま市は統一性がないのであれば、ない返事で構いません。あれば、あるというかたちで、今後、検討するようであれば、検討するような話で構いません。

事務局：まだ、市、役所の中ではその件について、検討されていません。また、方向性が出れば、お示ししたいと思いますが、現在のところは答えが出ていません。申し訳ございません。

委員長：早急によりしくお願いいたします。

服部委員：インターネットで調べたところ、さまざまな市でも良い悪いが出ているようです。

委員長：なるべく、あま市としての方向をしっかりと早めに出していただくようによろし

くお願いしたいと思います。その他、委員の方からご質問やご意見等があれば、お願いいたします。

増井委員：質問になります。3と5の答えの中で「生活の安定を考慮した健康づくり」の表現がありますが、あまり聞きなれない表現です。具体的に「生活の安定」とはどのようなことを言っているのかを教えてください。

委員長：ありがとうございます。よろしく願いいたします。

事務局：ご意見の概要に「社会保障としての公助」の表現があります。社会保障を経済の支援と捉えて、生活の安定ということで経済面の支援をすること、たとえば、生活保護の方には金銭的な免除をさせていただき、がん検診においては70歳以上の方は自己負担を若い方の半分にさせていただき等、そのような意味を含めて表現させていただきました。

増井委員：ありがとうございます。

委員長：他に何かお気づきの点等があれば、お願いいたします。よろしかったでしょうか。それではこの件については、ここで締めさせていただきます。

(2) あま市健康づくり計画(案)について

委員長：資料の2、少し厚い方です。こちらについて、事務局よりご説明をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

事務局：(説明)

委員長：よろしいでしょうか。ありがとうございました。それでは前回、11月のときに行った素案とその際に話をし、ご意見をいただいたところが数か所あったと思います。それについて、事務局が修正したということです。何か修正していないところや足りないところ等があれば、ご意見をよろしく願いいたします。よろしかったでしょうか。これをこのまままとめて、市長へ提出するかたちになります。では、ここで締めさせていただきます。

4 その他

委員長：それでは最後になりますが、事務局から何かあれば、お願いいたします。

事務局：(今後のスケジュール説明と報告)

最後になりましたが、横田市民生活部長より一言、みなさまへお礼のあいさつをしたいと思います。

横田市民生活部長：(挨拶)

事務局：ありがとうございました。

委員長：これでよろしいでしょうか。先ほど、冒頭のあいさつでも話をさせていただきましたが、中学校が1、2期制になります。メリットは時間にも余裕ができて、さまざまな学習が学べることです。そのような時間に余裕ができるので、健康増進に向

けた教育等もプラスいただければ、助かると思います。どうか、学校関係者の方は
よろしく願いいたします。

石塚委員：昨年、当初の第1回るとき、私が聞き洩らしたかもしれません。この健康づく
り推進会には1回いくらの費用が出ます。その説明はいただいていますか。実は私
は関係なく、ある時期に銀行へ行って、通帳記入をしたところ、確か5,500円か5,000
円前後でしょうか。違いますか。

事務局：そうです。

石塚委員：そのようなことがありました。私が聞き洩らしていれば、私の責任ですが、当
初からそのような1回出席した場合には1回いくらのような話はいただいていたの
でしょうか。全くこの会には関係ありません。

委員長：事務局はよろしく願いいたします。

事務局：失礼します。第1回目の委員会は昨年の3月28日に開催されました。そのときに
みなさまの最初の顔合わせもあり、会の内容等の説明をさせていただく中で資料も
お付けして、委員謝礼が出ることはお伝えさせていただいています。よろしくお願
いいたします。

石塚委員：分かりました。失礼いたしました。

事務局：今日は資料に一部、乱丁がありました。急きょ、差し替えさせていただくことにな
りました。大変申し訳なく思っています。ご容赦願いたいと思います。

委員長：ありがとうございます。

副委員長：2,000部、製本するのでしょうか。

事務局：計画書、このような冊子は300冊になります。主なものをこのような感じで要点
をまとめさせていただく概要版は2,000部で考えています。

副委員長：それをどのように配布するのでしょうか。せっかく案を練っても机上の空論で
置いておいても何もなりません。いかにPRするのか、聞かせてください。具体性
を持っていると思います。

事務局：さまざまな団体、老人クラブ、民生委員、地域の方でも団体で活動している方が
お見えになります。そのようなところでお配りさせていただきます。私たちが健康
づくりのお手伝いとして、地域からお声を掛けていただいた団体へもお配りしたい
と考えています。

副委員長：要するにこれを参考資料にして、PRするというのでしょうか。

事務局：はい。

副委員長：そのあたりを抜かりなく、願いいたします。せっかく6回も検討しました。

委員長：よろしく願いいたします。

渡邊委員：健康づくりには健康な人だけが集まるわけではありません。また、少子高齢化
時代です。高齢福祉課の方々にもやはりこの中に入ってください、そのような中身
も網羅したものにしたい。今回は終わってしまいましたが、次回、これからの会合

にはぜひともそのような方々も含めたかたちでこのような場をセットしていただきたいことをお願いしたいと思います。

委員長：ありがとうございました。今後、このような委員会があれば、高齢福祉課だけではなく、関連する部があれば、担当の職員の方にもご出席いただきたいという要望です。よろしく願いいたします。他にはよろしかったでしょうか。それではありがとうございました。これで第6回の健康づくり計画を終わらせていただきます。ありがとうございました。

(閉会)